



SOIKEN

株式会社 総医研ホールディングス

BUSINESS REPORT

第25期 中間報告書

2018年7月1日から2018年12月31日まで



代表取締役社長

石神 賢太郎

当第2四半期の業績についてご説明ください。

当第2四半期の連結売上高は、前年同期比で43.9%の増収となり、第2四半期決算における過去最高値を大幅に更新しました。この主な要因は、化粧品事業において、越境EC向け商品の販売が大口受注もあり拡大したことと、健康補助食品事業において、需要期である夏場に積極的な広告宣伝活動を展開した効果により「イミダペプチド」の販売が増加したことと、その他の事業についても概ね増収となり、2012年6月期から続く業績の拡大傾向を、さらに加速させることができました。

利益面では、健康補助食品事業において、広告販促費を前年同期よりも大幅に増額して投下したために同事業は大きく減益となりましたが、その他の事業は増収により増益となりましたので、連結営業利益は前年同期比で108.3%の増益となりました。

当第2四半期の連結業績は、売上高、利益ともに前年同期を大幅に

略歴

1996年 4月	(株)日本エル・シー・エー入社
2005年 6月	当社入社 総務部
2007年11月	日本予防医薬(株) 取締役就任
2009年 9月	日本予防医薬(株) 代表取締役社長就任(現任)
2015年 9月	当社取締役就任
2018年 1月	当社代表取締役社長就任(現任)

上回ることとなり、さらには業績予想数値も上回る進捗となりましたことから、全体として満足のいく事業運営ができたと思います。

通期の業績見通しはいかがでしょうか。

当第2四半期には、健康補助食品事業において、需要期であり広告効果が高い夏場を中心として、広告販促費を前年同期よりも大幅に増額して投下しました。このため、当第2四半期決算では、同事業は費用が先行したために営業損失を計上することとなりましたが、概ね計画どおりの進捗となっており、第3四半期以降に先行費用が回収され、通期では想定どおりの利益計上ができる見通しです。

連結業績へのインパクトが大きい化粧品事業については、第3四半期以降も越境EC向け商品の販売が安定的に推移する見込みであり、その他の事業につきましても、順調な事業運営ができるものと考えております。

以上のようなことから、現時点においては、通期の業績予想の達成に特段の懸念はなく、当期の連結業績は、前期比で一層の増収および増益となる見通しです。

第3四半期以降につきましても、通期の業績予想の達成には特段の懸念のない状況でありますので、むしろ次期以降の業績拡大を見据えた手を打つことが課題であると認識しており、適切な施策を検討し、実施してまいりたいと思います。

業績が好調に拡大していますが、株主への利益還元は、どのように取り組まれますか。

当社は、業績動向や将来の研究開発等に備えるための内部留保充実の必要性等を勘案しながら、安定的な配当を通じて株主様に利益還元することを基本方針としております。

私自身の経営方針としまでも、当社グループの成長による利益を株主様と共有することによって、株主様から末永く応援していただける企業でありたいと考えており、業績の拡大に応じて、積極的に株主様への利益還元を図ってまいりたいと考えております。このような方針に基づき、前々期の復配に続き、前期には増配を行いました。

現在のところ、当社グループの各事業は、それぞれにユニークな特長を持ち、概ね順調に事業の拡大ができていますが、各事業の連携については、まだ不十分であると思っています。当社グループの一層の成長のためには、各事業がお互いの強みを活用してシナジー効果を生み出すことが重要であると考えており、グループ内の事業の連携を経営上の重要課題と位置づけ、私が先頭に立って推進しているところです。

安定配当の観点からは、配当を完全に業績に連動させることは難しいところもありますが、今後につきましても、一層の業績の拡大に努めるとともに、株主様への利益還元の充実に積極的に取り組みたいと思います。

「イミダペプチド ソフトカプセル」を お求めやすく リニューアル



イミダペプチド ソフトカプセル



健康補助食品事業を行う日本予防医薬(株)は、2018年7月、主力商品である「イミダペプチド ソフトカプセル」をリニューアルして発売しました。このリニューアルにより、イミダペプチド成分の1日目安量(200mg)をカプセル3粒(従来は4粒)で摂取できるようになり、また、商品価格も値下げ^(※)となりお求めやすくなりました。

イミダペプチドは、数千キロも飛び続ける渡り鳥の持続力の鍵であり、疲労プロジェクトにおいて効果が確認された抗疲労成分6種類の中でも特に顕著な効果が確認された成分です。

疲労は、筋肉や脳の細胞がエネルギーを産生する際に消費

した酸素から発生した活性酸素が脳神経細胞や筋細胞を傷つけ、細胞の機能を低下させることにより組織のパフォーマンスが低下した状態であり、そのダメージの情報が脳の疲労中枢に伝わることで疲労感を感じるものと考えられます。また、活性酸素が引き起こす脳神経細胞や筋細胞の損傷が、疲労からの回復を遅らせる原因となると考えられます。イミダペプチドは、イミダゾール基により強い抗酸化作用があり、最も酷使する部位にピンポイントで働いて、活性酸素による脳神経細胞や筋細胞の損傷を抑制し、疲労からの回復を早める効果を有します。

※商品価格:税込定価7,500円(120粒入)→税込定価6,445円(90粒入)

「スリーピングモイストジェルマスク」を新発売

化粧品事業を行う(株)ビービーラボラトリーズは、2018年10月、「プラスモア シリーズ」の新商品「スリーピングモイストジェルマスク」を新発売しました。本商品は、夜のスキンケアの最後にプラスして塗って寝るだけで、洗い流し不要のジェルマスクです。

ビービーラボラトリーズの主力成分であるプラセンタエキスをはじめとする10種類の美容成分、角質層を潤いで満たしながら古い角質に働きかける5種類の発酵エキス等を配合しています。

光の反射により煌めき、まるやかな質感と、肌へのばしたときの心地よいなじみ感のあるジェルが、睡眠中、潤いを与えながらお肌をラッピングします。



グループ・セグメント概況

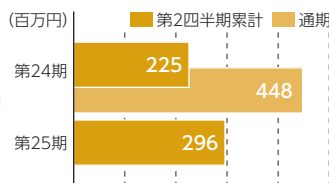
科学的根拠

“エビデンス”で暮らし、医療に貢献

当社グループは、大学発のバイオマーカー技術に基づく「エビデンス」の構築および活用
に強みを有しており、国民の健康の維持および増進ならびに医療資源の効率的活用等に資
する様々なサービスや商品を開発し、提供しています。



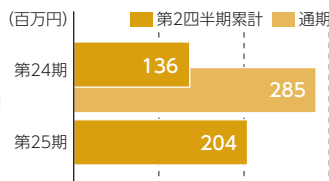
生体評価 システム 事業



売上高 **296** 百万円 (前年同期比31.5%増)

評価試験事業の受注の増加を主因として、前年同期比で増収および増益となりました。

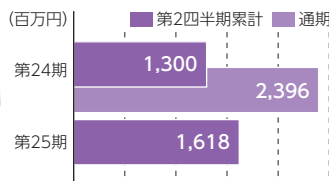
ヘルスケア サポート 事業



売上高 **204** 百万円 (前年同期比49.6%増)

契約健保組合の増加や定期健診の受診者の増加等により、前年同期比で増収および増益となりました。

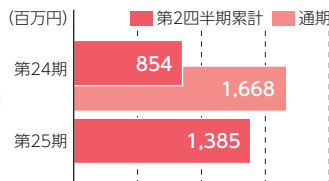
健康補助 食品事業



売上高 **1,618** 百万円 (前年同期比24.5%増)

定期購入顧客の増加および夏場を中心とした積極的な広告宣伝活動の効果等により「イミダペプチド」の販売が好調に推移し、前年同期比で増収となりましたが、広告販促費等の費用が先行したことから減益となりました。

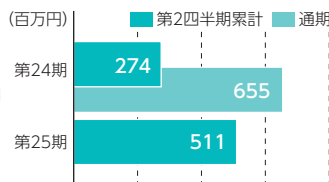
化粧品 事業



売上高 **1,385** 百万円 (前年同期比62.2%増)

「PHマッサージゲルPro.」および「モイストクリームマスクPro.」を中心とする越境EC向けの商品の販売が増加したこと等から、前年同期比で大幅な増収および増益となりました。

機能性素材 開発事業



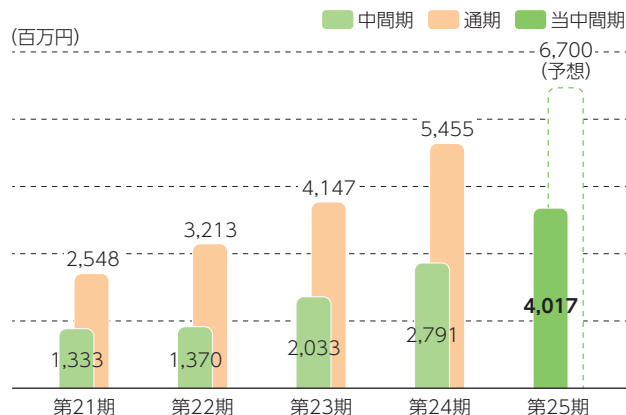
売上高 **511** 百万円 (前年同期比86.4%増)

ラクトフェリン原料の販売価格の高騰および連結子会社の決算期変更を主因として、大幅な増収および増益となりました。

財務ハイライト

売上高

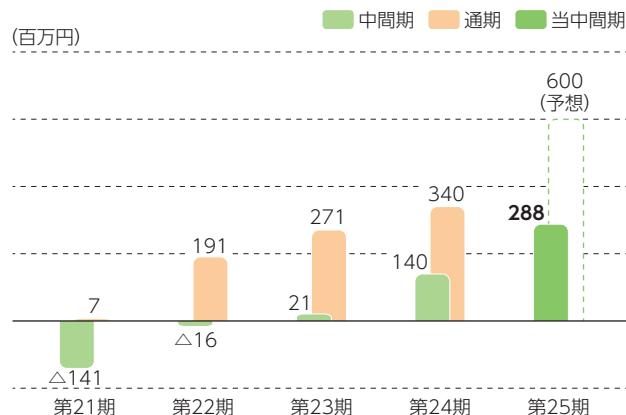
40億17百万円



化粧品事業において越境EC向け商品の販売が好調に推移したこと、健康補助食品事業において主力商品である「イミダペプチド」の販売が増加したこと等から、前年同期比で43.9%の増収となりました。

経常利益又は経常損失

2億88百万円



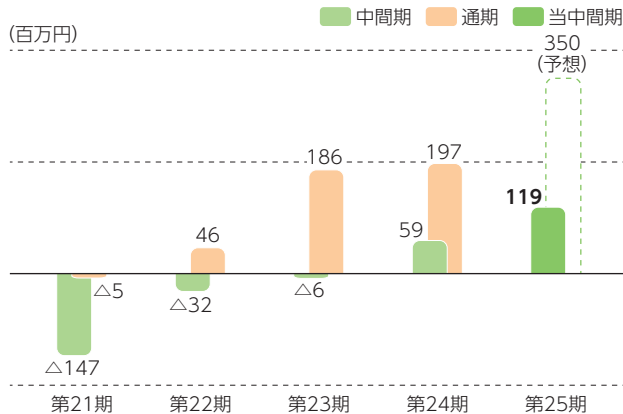
健康補助食品事業において、需要期である夏場を中心として広告宣伝費を前年同期よりも大幅に増額して投下したものの、化粧品事業および機能性素材開発事業が増収を主因として増益となったこと等から、前年同期比で104.4%の増益となりました。

○キャッシュ・フロー指標

	第24期 第2四半期 連結累計期間	第24期	第25期 第2四半期 連結累計期間
営業活動によるキャッシュ・フロー (千円)	△371,165	△74,034	△170,736
投資活動によるキャッシュ・フロー (千円)	△204,923	△16,295	△57,704
財務活動によるキャッシュ・フロー (千円)	△275,873	△276,059	△51,812
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高 (千円)	2,486,839	2,972,412	2,692,159

親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益又は純損失

1億19百万円

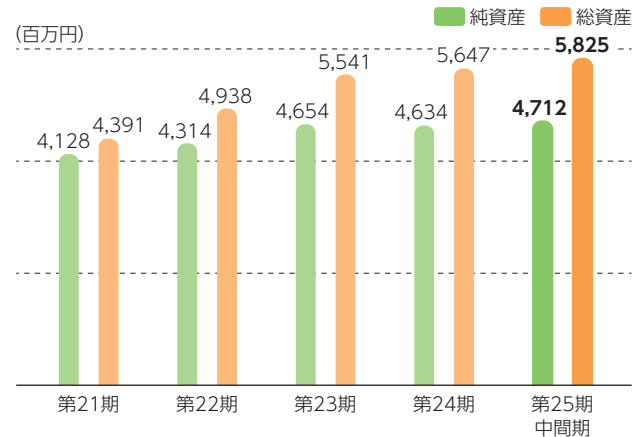


経常利益と同様の要因により、前年同期比で102.8%の増益となりました。

純資産・総資産

純資産 47億12百万円

総資産 58億25百万円



総資産は、現金及び預金が減少したものの商品や仕掛品が増加したこと等から、前期末比で177百万円増加しました。純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等により、前期末比で77百万円増加しました。

○1株当たり指標ほか

	第21期	第22期	第23期	第24期	第25期 第2四半期 連結累計期間
1株当たり四半期(当期)純利益又は純損失 (円)	△0.21	1.79	7.13	7.57	4.58
	第21期	第22期	第23期	第24期	第25期 第2四半期
自己資本比率 (%)	94.0	85.7	78.8	79.6	78.3

※「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、第24期については、当該会計基準等を遡って適用した後の指標等となっております。

「コンドロイチンA+リカバリー酵母」、 「高濃度シトルリン+アルギニン」を新発売

健康補助食品事業を行う日本予防医薬(株)は、2018年11月、「コンドロイチンA+リカバリー酵母」および「高濃度シトルリン+アルギニン」を新発売しました。

「コンドロイチンA+リカバリー酵母」は、関節の健康を保つ軟骨成分である「コンドロイチンA型」と「リカバリー酵母」の2つを高配合しており、高齢者の方でも飲みやすい「イージータブ」を採用したタブレットタイプの健康補助食品です。

「高濃度シトルリン+アルギニン」は、体内において一酸化窒素(NO)の産生に関わるアミノ酸である「シトルリン」と「アルギニン」、柑橘類に多く含まれるポリフェノールである「ヘスペリジン」を配合するドリンクタイプの健康補助食品です。一酸化窒素(NO)は、体内において血管拡張や血小板凝集抑制により血流を促す働きがあり、また、「ヘスペリジン」は、抗酸化作用により一酸化窒素(NO)の働きを助けるほか、毛細血管を健康に保つ作用を有しています。



コンドロイチンA+リカバリー酵母



高濃度シトルリン+アルギニン



会社概要

商号	株式会社総医研ホールディングス (英文社名: Soiken Holdings Inc.)
本社	〒560-0082 大阪府豊中市新千里東町1丁目4番2号 千里ライフサイエンスセンター13階
設立	1994年7月26日
資本金	1,836百万円 (2018年12月31日現在)

株式の状況 (2018年12月31日現在)

発行可能株式総数	86,396,800株
発行済株式の総数	26,158,200株
株主数	13,798名

大株主の状況 (2018年12月31日現在)

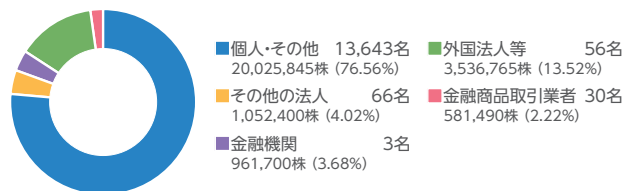
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
梶本 修身	4,426,800	16.9
梶本 智子	2,798,000	10.6
GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	1,043,228	3.9
(株)GMS	893,600	3.4
NOMURA PB NOMINEES LIMITED OMNIBUS-MARGIN(CASHPB)	811,700	3.1
日本マスタートラスト信託銀行(株)	630,100	2.4
BNYM AS AGT/CLTS 10PERCENT	341,300	1.3
ミストロ 真里	332,000	1.2
梶本 さゆり	332,000	1.2
CREDIT SUISSE SECURITIES (EUROPE) LIMITED PB OMNIBUS CLIENT ACCOUNT	265,800	1.0

役員一覧 (2018年12月31日現在)

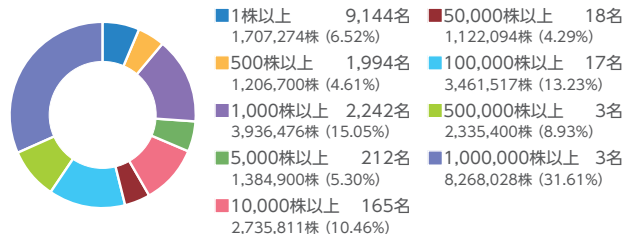
代表取締役社長	石 神 賢太郎
取締役	梶 本 修身
取締役	田 部 修
取締役	杉 野 友 啓
監査役	林 一 弘 (常勤)
監査役	細 川 明 子
監査役	松 井 良 太

株式分布状況 (2018年12月31日現在)

○所有者別



○所有株式数別



株主メモ

事業年度	毎年7月1日から翌年6月30日まで	郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031(フリーダイヤル) 取次事務是三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。
定時株主総会	9月中	住所変更等のお申出先について	株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座管理機関にお申出ください。
基準日	定時株主総会・期末配当 毎年 6月30日 中間配当 毎年12月31日		
公告掲載方法	電子公告 (公告掲載URL http://www.soiken.com/)		
株主名簿管理人 特別口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社		
株主名簿管理人 事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部		

株主優待のご案内

当社では、株主様からの日頃のご支援に感謝するとともに、中長期的に当社株式を保有していただける株主様の増加を図ること、および当社グループの事業へのご理解を賜ることを目的として、株主優待制度を実施しております。

年1回(9月末頃)、毎年6月30日の株主名簿に記載または記録された株主様を対象として、株式会社ビービーラボラトリーズの
お買物優待券および日本予防医薬株式会社のお買物優待券を贈呈いたします。

(株)ビービーラボラトリーズのお買物優待券

優待内容	ご所有株式数 100株以上499株以下	20%割引券 1枚
	ご所有株式数 500株以上	40%割引券 1枚
ご利用申込期限	毎年12月31日まで	
ご利用対象商品	原則として全商品※1	
ご利用上限金額	ご所有株式数 100株以上499株以下	お買物合計金額 21,600円※2まで
	ご所有株式数 500株以上	お買物合計金額 32,400円※2まで

(ご注意事項)

- ※1 雑貨やキャンペーン商品等、一部の商品は割引対象外となります。
- ※2 ご利用上限金額は、割引適用前のお買物合計金額を基準として適用します。
- ※3 お買物優待券は専用のお申込ハガキを兼ねたものとなっており、当該ハガキ以外の方法によるお申込み、またはご利用期限(消印有効)の後のお申込みは、お受け付けできません。
- ※4 代金のお支払方法はクレジットカードまたは代金引換のみとなります。
- ※5 商品の送料およびハガキの郵送料は当社側が負担いたします。

日本予防医薬(株)のお買物優待券

ご所有株式数100株以上の株主様を対象として、次の内容のお買物優待券を贈呈いたします。

イミダペプチド・同うめ風味・同ヨーグルト風味各30本入	定価 1個 7,500円(税込) 株主優待価格 1個 6,000円(税込)
イミダペプチドQ10 30本入	定価 1個 9,450円(税込) 株主優待価格 1個 7,950円(税込)
イミダペプチドソフトカプセル 90粒入	定価 1個 6,445円(税込) 株主優待価格 1個 5,145円(税込)
イミダペプチドプレミアム 120粒入	定価 1個 9,450円(税込) 株主優待価格 1個 7,950円(税込)

(ご注意事項)

- ※1 お買物優待券は専用の申込書を兼ねた形となっており、当該申込書の郵送以外の方法によるお申込みはお受け付けできません。なお、ご利用申込期限はありません。
- ※2 お申込みは合計で5個までとなります。
- ※3 個数にかかわらず、商品の送料として、全国一律300円を購入者にご負担いただきます。なお、申込書の郵送料は当社側が負担いたします。



株式会社 総医研ホールディングス
<http://www.soiken.com/>

